

# 賃金改善や多忙化解消のための要求署名

## 1668筆県教委へ提出

三豊支部より  
署名410筆

### 現場の先生方の苦労は理解している

### できる限り努力したい。… 間嶋課長補佐



発行所  
三豊教育会館内  
香教組三豊支部  
編集人情宣部  
TEL 0875-25-3761  
http://www.niji.jp  
/home/kazuo-t  
/mitoyosibu1

二〇一三年度香教組署名提出行動が二月二十日に天神前分庁舎で行われ、香教組の大野委員長から間嶋課長補佐へ一六六八筆(三豊四一〇筆)の署名が提出されました。参加者は十名余りで三豊支部からも参加しました。  
三豊支部からは、石川中央執行委員が「三〇人以下学級を早期に実現すること。当面、小中全ての学年で三五人以下の学級を実現すること」を訴えました。

秋の署名・一、六六八筆  
提出しました。ご協力ありがとうございました。



課長補佐へ署名を手渡す大野委員長

### 《参加者の発言》

- ① 地方公務員の給与と給与を保障して下さい。(高松支部・濱田)
- ② 三〇人以下学級を早期に実現して下さい。当面、小中全ての学年で三五人以下の学級を実現して下さい。(三豊支部・石川)
- ③ 長時間勤務・多忙化



を解消し、職場環境を整えて下さい。  
(丸亀支部・大久保)  
④ 臨時教職員の待遇改善をすすめるとともに講師経験も考慮した採用制度にしてください。(青年部・田中)  
四名の発言のあと課長補佐より、「普段から、現場の先生方の勤務状況や苦労は十分理解している。教育行政の立場として、十分でない点があるかと思っている。真摯に受けとめたい。出された内容については、担当部署に伝えていきたい。」

### 2014.2.20 署名提出行動 天神前分庁舎

どと発言がありました。具体的な内容として、「香川型体制については、国が小学校二年生まで少人数学級編制を実施する中、香川県は小学校四年生まで三五人以下学級を実現し、少人数授業のための加配を柔軟に運用する中で、他の学年においても少人数学級を可能にしてきた。来年度も小

ら、「少人数指導」や小学校低学年における「複数担任制」の実施により、一人ひとりの子どもの実態に応じた、きめ細かな指導を行うという「香川型指導体制」を推進してきました。しかし、平成二二年度には国の学級編制標準の見直しがあり、児童生徒の学力向上、暴力行為等の問題行動の増加など、学校が直面する課題に積極的に対応するため、引き続き、「①少人数指導」を基盤としながら、「②少人数学級」「③学力向上基盤形成」を加えた3つの柱からなる「新しい香川型指導体制」を整備し、平成二三年度から実施しています。そして、現在(平成二五年度)では、国が小学校二年生まで、県が小学校三年と四年生にまで少人数学級を拡大しています。この事実に関しては、大

## 35人以下学級の早期実現を！

### (三豊支部が強く要望)

学校5年生以上の学年においても実施拡大したいところだが、教育予算の関係上、難しいようだ。」と少人数学級に前向きな姿勢をしめしたが、現実には難しいようです。  
更に、私たちの教育全国署名・秋の署名を強化・拡大させましょう。  
来年度、小学四年生が五年に上がるときに少人数学級が実施されないのであれば、再び、元の学級数や生徒数(学級定員)に逆戻りし、教育や学級運営に支障が出かねません。是非、県の責任で、五・六年生についても少人数学級の拡大をして下さい。  
三豊・観音寺の、ある小学校では、六年生が三十八人もおり通路が狭く期間巡視ができないと困っています。しかし、逆に同じ学校の、四年生は一九人と一九人の2クラスに増えた結果、生徒が落ち着いてきたということ

です。また、ある中学校では、多動の生徒が多く、学級定員が多いと落ち着きがなく授業に集中できないと聞いています。是非、早期に三五人以下学級の継続・拡大をお願いします。(三豊支部、石川)

▼東京の図書館で「アンネの日記」が破られる記事があった。平和を大切にしたい。修学旅行で知覧に行く。事前学習では「はだしのゲン」で学習し成果があった。(三豊支部、杉尾代議員)

### 【香教組定期大会開催】

二月二二日に香教組定期大会が開催されました。三豊支部からの発言を紹介します。



▼不登校の子や多動児との関わりを通して、丁寧な対話の重要性や他の子とどうつないでいくかということの大切さを再認識した。また、三豊支部の署名の取り組みに数多くの人が協力してくれた。(三豊支部、岩田代議員)



▼適正な管理職の登用について、以前の職場での教頭先生は、「〇〇くん、今日も戸締まり頼むぞ。」と言って教職員が何人か残業していても帰りは学校へ来ない。「僕は土日は学校へ来ない。」などと豪語していた。今の職場の教頭先生は、残業をしたら「お疲れさん」などと言って、おにぎり、パン、サンドイッチを差し入れてくれた。この違いは何でしょう。(三豊支部、藤田代議員)



# 本人の希望を考慮せよ！

## 「無理な交流（人事異動）は避けたい」（所長回答）

二月二一日、香教組三豊支部（岩田富雄支部長）は、香教委西部教育事務所（福岡和信所長）と、人事異動にかかわる教職員の勤務条件改善のために団体交渉をしました。

### 《退職について》

再任用制度については、希望する退職者全員に適用すること！

所長 定年退職者（校長・教員）に係る再任用制度については、実施要項に基づいて行い、一二月に通知し、二月一五日、一六日に面接を実施したところである。ただし、希望者全員の採用が保障されるものではないと聞いている。

### 《転任について》

一人ひとりの教職員の意志を尊重し、希望と納得に基づく人事を行うこと！

所長 人事異動については、本人の事情等も考慮した上で、市町教育委員会の意見を聞きながら、任命権者の権限と責任において公平・公正に実施されるものである。

組合 人事に関して、面談が行われているが、希望と異なる人事となる場合に、事前のお知らせや再度の面談（やり取り）を実施してはどうか。

所長 個人面談の折には希望をお聞きしているのだが、その通りにならないこともある。

組合 本人の希望と異なる場合は「再面談」や「内示のやり取り」を実施して欲しい。

所長 ご要望として承ります。

同一校勤務一〇年以上の教職員の希望を尊重すること！

組合 今回、人事異動の基本方針・基本的な考え方の「同一校勤務一〇年以上の者については、必ず人事異動を行う。」の文言に「定年前教職員については、この限りでない場合もある。」という文言が付け加えられたが、同一校で十年以上の場合でも希望すれば考慮してくれるのか。

所長 希望を柔軟に聞くために、ただし書きを付け加えたものである。

郡市外や僻地から帰ってくる人の希望を尊重すること！

組合 郡市外や僻地から帰ってくる人の希望を最優先して欲しい。

所長 基本方針に基づき公平・公正に行っている。

組合 三年で帰れない人もいるがどうか。

所長 三年で帰れるよう努力している。学校や本人の事情などでそうならないこともある。

転任人事、特に郡市外交流・僻地・校種間交流・各種機関人事については、一ヶ月前に本人に内示すること。せめて一週間



西部教育事務所交渉 回答する福岡所長 2014.2.21

が変わる場合は、事前に本人に対して意志確認をしている。転居を伴う場合は一週間前にお知らせをしている。

原則として、郡市外交流をしないこと。やむをえず行うときには、交流人事の規模と基準を公開すること

所長 人事異動の基本方針や人事異動の基本的な考え方に基づき、公正・公平に行っている。

組合 新採時には通勤に時間がかからない地域でじっくりと基礎的な資質の向上が図れるような人事を行うこと。

所長 新規採用教職員は、教育公務員として多様な経験を積ませ、職能成長を図る観点から、本人の経歴や適正などを考慮し、学校規模、市町等を勘案して配置を行うことにしている。

組合 定年を他郡市で迎えるような転任はさせないこと。

所長 他郡市で定年を迎えるような人事とならぬよう配慮したい。

組合 体調を壊したとか親の介護などの理由により三年未満でも帰る場合はあるのか。

所長 人道的な場合（病気・介護）のように、特段の理由があれば（三年未満での）転勤もある。

組合 自家用車通勤を前提とした遠距離への転任を行わないこと。

所長 西部地区管内の公共交通機関の状況を考えた場合、公共交通機関のみによる通勤を想定することは困難である。

組合 長距離通勤は疲労が蓄積される。近距離の場合は通勤時間が短縮され教育活動にも専念できる。

組合 郡市外交流人事は、メリットもあるが、デメリットも多い。異動のため病気になる人もいる。本人の希望や事情をもっと考慮して欲しい。

所長 学校の活性化、職能成長、需給人数などの関係もあるが、できるだけ本人の希望や事情を聞き「無理な交流は避けたい。」

《昇任について》  
人格・識見ともに優れ、人望のある人を昇任させること。

所長 管理職人事については、年齢・性別にとらわれることなく、経営能力や柔軟な発想、強いリーダーシップを有する意欲ある人材の登用に努めている。

《講師経験の考慮について》  
教職員の定数増を働きかけること。また、定数内講師を減らし、教諭採用にすること。

所長 正規教員の増員につながるよう、計画的に新規採用者数を増加させている。

前の「お知らせ」を復活させること。

所長 人事異動については、県教育委員会において議決後に公表している。ただ、任命権者